

和歌山県公共工事入札監視委員会第75回定例会議 議事概要

開催日及び場所	令和2年5月25日（月） 14:00～15:20 和歌山県自治会館 304会議室	
出席委員氏名	遠 藤 桂 介（委員長） 沖 本 易 子（副委員長） 坂 田 初 美 田 上 順 子 永 瀬 節 治 三 岩 敬 孝	
審議対象期間	令和2年1月1日 ～ 令和2年3月31日	
抽出案件	総件数 2 件	議事
一般競争入札	1 件	○入札及び契約手続の実績状況等の報告 ○抽出工事に係る競争参加資格の認定の経緯等審議 ○意見交換会
条件付き 一般競争入札	1 件	
通常指名競争入札	－ 件	
随意契約	－ 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による建議の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札及び契約手続の実績状況等報告】</p> <p>1. A委員 応札者の大半が最低制限価格未満で失格という入札があるが、原因として考えられることは何か。</p> <p>2. B委員 工事名が河川の修繕工事で、工事種別が建築一式工事というものがある。河川の修繕で建築というのはどういう工事が該当するのかイメージできないのだが、どういった工事か。</p> <p>3. C委員 高値落札の理由で「2者応札の案件で、他の業者が予定価格で応札したため、予定価格より少し安値の応札でも落札できたため」とあるが、予定価格で応札しても失格にはならないので、それより安い価格で応札したからというのは高値落札の理由にはならないのではないか。</p>	<p>1. 最低制限価格は、最低制限価格の基準値に1.5%からマイナス1.5%まで、0.985から1.015の間で発生するランダム係数をかけて出している。その3%の価格帯に応札が集中する傾向にあり、1.015に近い数字が出ると、その価格帯の応札者が失格となり、99%など高値で応札していた業者が最後に残る現象が稀に発生する。【事務局】</p> <p>2. 河川の修繕工事を発注していたが、その工事で近くの住居を損傷させた。その損傷させた住居自体の復旧工事を行うといった特殊な事情のため、建築一式工事という取扱いになっている。予算の関係で工事名が河川修繕工事となっている。【事務局】</p> <p>3. 理由を書くべきところに結果の事実だけが記載されていた。理由としては不人気工事であったものとする。【事務局】</p>
<p>【一般競争入札】</p> <p>○南紀・はまゆう統合支援学校（仮称）校舎1期建築工事</p> <p>1. D委員 一般競争入札で、予定価格を超えて入札するケースというのはよくあることなのか。</p>	<p>（発注機関：公共建築課）</p> <p>1. よくあることではないと考えているが、今回の工事は、完成時期が決まっていることからプレキャストコンクリートという工法を採用したため、コストが高くなり、応札額が高止まりしたと考えている。</p>

意見・質問	回 答
<p>2. E委員</p> <p>この工事にかかわらず、第1期工事、第2期工事と分ける大きな工事の場合、第1期工事を受注した会社が工事内容をわかっているのに、第2期も工事をするというのが合理的にも思うが、業者の選定にそういったことが配慮されるのか。</p>	<p>2. 第1期工事はこれ以上分割できなかったため、大規模な工事で発注したが、第2期工事は、分割して発注する予定で、応札可能事業者が異なってくると考えている。</p>
<p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○すさみ古座線（仮称安和橋上部）道路改良工事</p> <p>1. B委員</p> <p>今回の上部工について、橋梁の種類は多くある中で、合成桁ではなく、鋼単純非合成箱桁橋という非合成の橋の形式を選んだ理由は何か。メンテナンスを考えてということか。</p> <p>2. A委員</p> <p>施工実績要件で、「35m以上」という数字が出ているが、この数字に意味があるのか。</p>	<p>（発注機関：東牟婁振興局申本建設部）</p> <p>1. 橋の種類を選ぶ場合に最も考えるのは経済性である。橋長、橋脚の有無、支間長、道路の形状などを総合的に考慮して経済的なものを選択している。また、非合成は床板と桁の部分が分離しているので、将来的な橋の維持修繕工事のときに経済的ということで非合成を採用している。</p> <p>2. 今回の橋梁は長さが48mになるので、45m以上の架設の実績を求めることも可能かと思うが、事例が少なくなる。そのため、実績の条件を35mまで下げている。</p>
<p>【意見交換会】</p> <p>下記について意見交換を行った。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 公共工事動向について</p> <p>2. 入札制度の一部見直しについて</p>	